

新会社「ジェイカムアグリ株式会社」について

代表取締役社長 佐 藤 健



常日頃、「農業と科学」をご愛読いただいております皆様にお礼申し上げます。

この度、チッソ旭肥料(株)(親会社：チッソ(株)、旭化成ケミカルズ(株))と三菱化学アグリ(株)(親会社：三菱化学(株))は、肥料事業の統合に合意し、本年10月1日に新会社「ジェイカムアグリ株式会社」を設立しました。

肥料事業を取り巻く環境は、作付面積の減少や単位面積あたりの施肥量の減少などにより、国内肥料需要量が漸減傾向にあります。さらに、肥料原料の価格高騰の影響もあり、肥料事業の抜本的な合理化や効率化が不可避となっております。

このような状況下、国内農業の発展に貢献するために、事業基盤を強化し、肥料の安定供給力を増すとともに、農家のニーズに応える商品開発をスピーディーに行うことを目的として、両社の肥料事業を統合いたしました。

両社は、これまで化成肥料の安定供給を図る生産合理化策として、生産ラインの停止やチッソ旭肥料(株)から三菱化学アグリ(株)への生産委託などを行ってきておりますが、その相互信頼関係が基礎となり今回の事業統合となりました。

また、両社は、水稻、畑作の両場面での各種の化成肥料を始め、土中でゆっくり効く緩効性肥料、作物の養分吸収パターンに適合するように肥料の溶出をコントロールした各種の被覆肥料、水稻や野菜の育苗用の培土、植木の根元に打ち込む棒状肥料など、多種多様な商品構成で肥料事業を展開してきました。

新会社「ジェイカムアグリ株式会社」は、これまでの製造、販売、研究の実績をベースに「より良い商品の開発、経済効果を生むより良い施肥技術の開発と普及拡大」を大事にした「日本の農家ニーズにスピーディーに対応する会社」として、「日本の農業に必要な会社であると評価され続けられる」ことなどを肝に銘じて日々努力いたしますので、皆様のご協力ご支援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に、日本の食糧自給率を向上させる長期ビジョンの農政が早期に実行されることにより、農業生産現場が盛り上がり若い後継者が育成され、農産物の安全安心が確保され、顔の見える国内農産物の消費量が増えて、自給率が60%以上になることを皆様とともに切望してやみません。